



広報

よるん

特集

心をひとつにオールユンヌで乗り越えよう！
～本町における新型コロナウイルス感染症の感染状況と対策～

ひとの動き

(令和2年10月末日現在)

■人口 5,219人

男 2,523人

女 2,696人

■世帯数 2,637世帯

与論町における新型コロナウイルス感染症の状況

町民の皆様へ

本町においては、新型コロナウイルス感染症のクラスター（集団）が2例発生し、合わせて111人の町民の感染が確認されています。

感染者の入院・療養には、県庁に設置されている医療調整チームと徳之島保健所等による島外搬送調整が行われ、海上保安庁、自衛隊の他、各地の消防組合のお力によりそれぞれの入院・療養先へ搬送され、奄美大島・鹿児島本土の医療機関等において受け入れていただきました。

また、町内の感染拡大を防止するため、国の機関、県や鹿児島大学等の専門家による医療・福祉施設、宿泊・飲食店等との研修会や現地検討を重ね、感染防止対策の強化を図ってまいりました。

7月の感染拡大の際は、全国に本町の感染状況がテレビ放送され、多くの皆様にご心配され、暖かいメッセージとともに支援物資や寄付金を頂戴し、感染防止対策に役立てさせていただきました。

町では、引き続き国・県及び与論徳洲会病院をはじめとする医療機関、関係機関と連携・連絡を密にしながら感染防止に取り組んでまいりますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

今般、本町における新型コロナウイルスの感染状況、感染防止対策等についての取り組みをまとめましたので、ご報告いたします。

与論町長 山 元宗

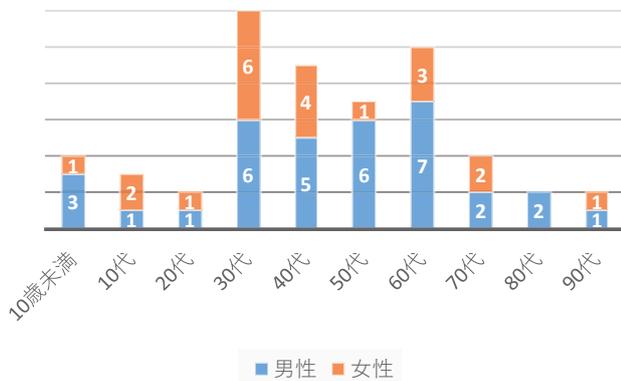
1 感染状況（与論町分に限る）

※ 本資料は、鹿児島県のご協力のもと作成しております。

項目	クラスター1例目	クラスター2例目(クラスター以外の2人を含む)
感染者の発生期間 (県の発表日)	令和2年7月22日から8月7日	令和2年11月3日から11月21日 (11月21日時点)
感染者数(町民)	55人(男性34人、女性21人)	56人(男性39人、女性17人)
感染が拡大したと 考えられる場所	飲食店、病院、職場、家庭等	飲食店、職場、家庭等
PCR検査数	延べ1,028件	延べ709件(11月17日時点)

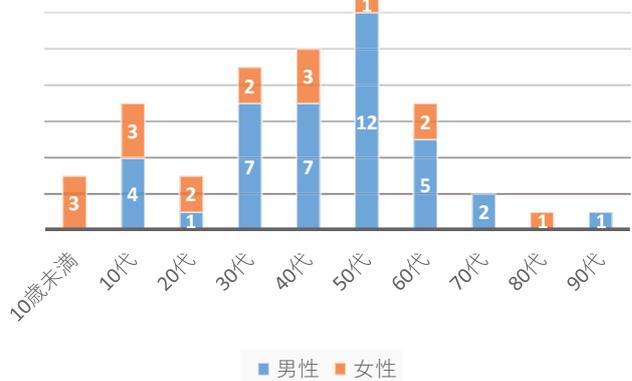
年代別・男女別感染者数(人)

クラスター1例目



年代別・男女別感染者数(人)

クラスター2例目



2 感染拡大の要因

※ 本資料は、鹿児島県のご協力のもと作成しております。

項目	クラスター1例目	クラスター2例目
感染の特徴	①壮年（30～60代）の割合が多い。 ②感染経路は、飲食店関連が45%、病院関連32%、職場関連20%、この中に2次感染として家庭内感染が21%あった。	①男性の30代・40代・50代の割合が多い。 ②感染経路は調査中であるが、飲食店を中心に拡大し、家庭内感染も確認されている。
感染拡大の要因	①会食時のマスク等の不着用 ②複数人による複数の飲食店の利用 ③会食の場におけるまわし飲み ④症状の出現後も勤務を継続	①一部飲食店における感染対策が不十分 ②会食時のマスク等の不着用 ③会食の場におけるまわし飲み この他、調査中

3 感染対策の実施状況

(1) 町の取組

項目	実施日 (期間)	内 容	備 考
対策本部	4月8日～ 継続中	与論町新型コロナウイルス感染症対策本部設置 以降、随時対策本部 会議を開催し、必要に応じ本部長メッセージを发出	町、消防分遣所、消防 団長
水際対策	4月4日～ 継続中	空港・港における入島者の検温及び注意喚起のチラシ配布 (港の検温は一時休止、11月17日から再開)	検温の結果37.5度以 上の場合経過調査
情報発信	2月20日～ 継続中	感染防止対策資料の配布 小組合文書等で全戸に配布及び町ホーム ページに掲載 7回	
自粛要請等	7月24日～ 8月23日解除	与論島への来島自粛、町民の島外への移動自粛及び必要最小限の活 動を除く外出自粛、公共施設の一部休館	
	11月6日～ 12月6日解除	町民の不要不急の外出自粛、町民の島外への移動自粛要請、公共施 設の一部休館	
対策強化	6月16日～ 11月2日	飲食店、宿泊施設、ガイドを対象にした感染防止対策研修会 6回(内 店舗における研修会1回)	町内医師、鹿大・県・国機関 の専門家による指導
	8月20日	飲食店・接待を伴う飲食店向け感染防止対策チェックリスト作成・周知 (11月12日 町ホームページにおいて再周知)	
	8月29日～ 11月22日	各店舗における飲食店個別指導 8月 9店舗 11月 21店舗(チェックリストに基づき確認)	鹿児島大学専門家 による指導
	7月24日～ 継続中	役場庁舎予防・対応マニュアルによる感染防止対策 (検温(来庁者名簿)、手指消毒、定期的な換気及び消毒等)	
	11月18日～ 11月20日	観光関連業者を対象としたPCR検査(モバイルラボ)の実施 215件	国立感染症研究所
医療支援	7月24日～ 継続中	医療従事者(看護師等)の住宅確保(町営住宅8戸)	
	随時	PCR検査時の交通整理等	
感染者支援	8月7・8日	島外の医療機関に入院した感染者の帰島支援 2件	
	随時	感染者の帰島に係る移動費助成(航空運賃、船賃等)	上限額30,000円
災害対策	8月2日	職員等向け災害時の避難所運営・対応の研修会	講師:医師
物資配布	4月20日	医療用マスクの配布:医療・福祉施設10施設に配布 3,300枚	
	4月17日	不織布マスクの配布:町民5,208人×5枚 26,040枚	
	8月4日～ 10月23日	支援物資の配布 医療・福祉施設向けマスク、消毒液、 資材、保存食等 5回	
	8月14日	支援物資の配布 不織布マスク、洗えるマスク 町民4,635人(12歳以上)×20枚 92,700枚(不織布マスク)	
	8月24日	支援物資の配布 子ども用マスク 各学校へ1,500枚	
相談支援	常時	新型コロナウイルスに関する健康・生活に関する相談 320件	保健センター
その他	10月21日～ 10月23日	第十管区海上保安本部・鹿児島航空基地、 鹿児島大学病院、県庁等訪問	クラスター1例目の対 応に係るお礼訪問

(2) 国・県及び関係機関の取組

- ① (県)徳之島保健所・名瀬保健所職員の派遣・PCR検査支援や情報収集業務(7/22～8/14、11/4～21)
- ② (県)鹿児島大学病院感染症専門医の派遣・病院、福祉施設、こども園、飲食店等への指導等(7/23～31、8/8～10、11/1～22)
- ③ (国)クラスター対策班の現地調査(7/25～30、11/7～21(PCR検査:モバイルラボ))
- ④ (県)健康危機管理支援チーム(与論C-HEAT)の派遣・感染防止対策、患者搬送の支援等(7/23～8/5、11/4～21)
- ⑤ (県)高齢者施設の再開支援のための看護師の派遣(県看護協会に派遣依頼)(7/28～8/10)
- ⑥ 与論新型コロナ感染症緊急保健支援チーム(与論C-HEAT)発足(7/29～8/14、11/4～21)
- ⑦ 海上保安庁の航空機・巡視船、鹿屋・沖縄の自衛隊ヘリによる島外搬送(与論から計14回、89人(付き添い7人))(7/23～11/17)
- ⑧ 沖縄県の徳洲会病院から医師・看護師等派遣支援
- ⑨ 沖永良部・与論地区広域事務組合消防本部から職員派遣支援

4 町の経済支援対策

対象	事業名	事業内容	事業期間	備考
商工業	商工業緊急支援給付金	新型コロナの影響を受けた商工事業者に給付金を支給 商工業者等 67件	終了	
	観光関連業者支援給付金	新型コロナの影響を受けた観光関連事業者に給付金を支給 観光業者等 64件	終了	
	しまのわクーポン事業	新型コロナの影響を受けた飲食店や宿泊施設等を支援するため、町民及び観光客に対しクーポン券を発行	終了	1,000円×4,802枚
	商工業者等感染防止対策事業	商工業者の感染防止対策に要する費用の一部助成 飲食店等 40件(11.10現在)	8月14日～12月31日	
	新しい観光スタイル転換事業	商工観光業者がWithコロナ社会に対応した、新しい観光スタイルに転換するための費用を助成	11月18日～3月31日	最大20万円
	商工観光関連資金利子補給事業	新型コロナの影響を受けた商工観光関連事業者が借り入れる資金に対する利子補助	11月～3月31日	
農業	畜産経営対策支援補助金	新型コロナの影響を受けた肉用牛生産農家への飼養頭数に応じた助成 265件対象	11月中	頭数に応じ3万円から20万円
	与論町花き生産維持支援定額給付金	新型コロナの影響を受けた花き生産農家の作付け面積に応じた給付金の支給 17件	終了	
	果樹生産強化支援事業補助金	果樹生産農家の生産態勢強化のために必要な苗木などの資材導入に係る取り組み経費の一部を助成	11月～3月下旬	
	果樹出荷支援事業補助金	新型コロナの影響を受けたアテモヤ等の果樹生産農家の出荷にかかる経費の一部を助成	11月～3月下旬	
水産	漁業者支援定額給付金	新型コロナの影響を受けている漁業者に対する給付金の支給 漁協正組合員56名×2万円	終了	
	水産業支援特別対策事業	新型コロナの影響を受けている漁業者に対する、出漁に伴う燃料費の補助 漁協組合員283名	10月1日～3月31日	予算がなくなり次第終了
妊婦	与論町島外出産支援特別対策(追加支援)事業	島外での妊婦健診及び出産の事前待機に要する宿泊費の助成 1泊3,000円	7月～3月31日	
学生	ゆんぬ学生仕送り応援給付金臨時支給事業	島外の学校に就学させ仕送りを行っている世帯を対象に、学生1人につき5万円 128件	終了	

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

感染が疑われる場合

- 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状がある方
 - 高齢者や基礎疾患のある方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある方
 - 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
- 連絡・相談先 徳之島保健所 電話番号:0997-82-0149

健康、感染防止対策、各種助成制度に関すること

相談先 与論町役場 電話番号:0997-97-3111
(関係部署にお繋ぎします。)

5 寄付金・支援物資の受入状況

(1) 寄付金の受入状況 (11月19日現在)

	件数	金額
個人	147	17,046,563円
企業・団体	41	

このたびは、本町における新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際し御寄附を賜り、心から御礼申し上げます。皆様からいただきました寄付金は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策等の取組に役立ててまいります。

○御寄附を寄せられた企業・団体の皆さま (公表承諾者のみ) ※五十音順に掲載

奄美大島信用金庫 様	(有)奄美共同印刷 様	(独) 奄美群島振興開発基金 様
医療法人与州会 柳田病院 様	オフィス用品店 様	鹿児島県遊技業協同組合 様
鹿児島市役所 黒糖酒を楽しむ会 様	(有)喜入蒟蒻屋 様	小林耳鼻咽喉科医院 様
(有)さくら総合保険 様	三州技術コンサルタント株式会社 様	昭和28年生同窓会 様
昭和34・35年生一同還暦記念募金 様	全国与論会 様	東京奄美会 様
トランスネット沖縄株式会社 様	日本民踊研究会 豊定会 様	東十条小学校 様
東十条小学校 PTA OB会 様	(有)ブリーズ 様	マリックスライン (株) 様
マリックスライン (株) 船員郵和会 様	マリックスライン (株) 陸上社員役職員 様	(株)ムトウ 様
与論島製糖株式会社・茶花会 様	ロボテック株式会社 様	

(2) 支援物資の受入と配布状況

令和2年7月27日から11月30日までに、県内外の皆さまから多数の支援物資のご提供をいただきました。皆様からのご厚意に深く感謝申し上げます。

感染防止対策物資につきましては、高齢者や基礎疾患のある方で重症化するリスクが高い方が入所する医療機関や福祉施設等に重点的に配布しております。



錦江町美化倶楽部の手作りマスクで役場が明るくなりました。

○支援物資をご提供いただいた皆様

与論島出身者様	18件
錦江町役場様、錦江町美化倶楽部様、錦江町大根占銘茶深緑会様、田代緑香会様	
南島原市役所様	
与論町に縁のある皆様	12件
お仕事で関係のある皆様	13件
県内の安全運転管理協議会の皆様	22件
学校のクラブ活動	2件
郡内の連合青年団様	
上記外の皆様	10件
合計	83件

○支援物資の数量及び活用状況

物資名	数量	主な配布先や用途
マスク類 (医療用・不織布・洗えるマスク)	171,203 枚	町民、医療・福祉施設、学校、一部備蓄
消毒液等 (ボトル、一斗缶等)	970 本	医療・福祉施設、公共施設、商工・観光業者、台風避難所
消毒用消耗品 (ハンドソープ、除菌シート等)	387 個	医療・福祉施設、公共施設、台風避難所
感染防止対策物品 (フェイスシールド、手袋、ガウン等)	1,536 枚箱	医療・福祉施設、公共施設、台風避難所
食品 (レトルトカレー、保存ごはん等)	1,181 個	医療・福祉施設、台風避難所
飲料水 (24本入り)	7 箱	医療・福祉施設

～～ ご支援いただき、誠にありがとうございます。ミッシーク、トートゥガナシ！～～



芭蕉布製造技術を学ぶ！

令和2年度大島地区

子ども会創作活動大会



6月27日(土) 与論校区、7月18日(土) 茶花・那間校区の、町内15子ども会の小学4年生く中学生を対象に、与論島民族村において、令和2年度大島地区子ども会創作活動大会『芭蕉de つむぐ・つなぐ・つづく』伝えよう 私たちのYORON』が開催されました。

大島地区子ども会育成連絡協議会・与論町子ども会育成連絡協議会が主催。46名の児童・生徒が参加しました。与論島芭蕉布保存会の皆さんの指導の下、国の重要無形民俗文化財である「与論島の芭蕉布製造技術」について学びました。

糸芭蕉の繊維を原材料として芭蕉布と呼ばれる布を製造する技術の難しさやその技術が現代まで残っていることの素晴らしさを知るとともに、繊維取りやニゴ（魔除け）作り等、貴重な体験をすることができました。

あなたのまなざしで再出発を見守る社会



全国 社会を明るくする運動協調月間

犯罪や非行を防止し、

立ち直りを支える地域のチカラ

7月2日 町長室にて伝達式



第70回全国社会を明るくする運動強調月間にあたり、内閣総理大臣と県知事からのメッセージが、保護司の大田英勝さん、町政枝さん、川畑義谷さん、富士川浩康さん代読のもと、山町長へ伝達されました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的として、法務省が主唱する全国的な運動です。

ますます住みよい与論町の町づくりを目指して、町民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

サービタン

がくむか

です。令和二年十二月

教育委員会学務課

海洋教育について

わたしは、夏休みにグラスボートにのりました。グラスボートのせんちょうさんは、わたしのおとうさんです。

いすにこしかけて、ガラスのはこの中をのぞいていると、ふねがゆらゆらとゆれました。ダツダツときかきの音もきこえてきました。おとうさんが、

「しゅっぱつします。」

と大きな声でいきました。わたしは、海の中はどうなっているんだろうと思つて、おねがわくわくしてきました。

しばらくすると、海の中が見えてきました。青や白や茶色のさんごがたくさん見えました。ひらたいのや、しかのつのみたいのや、まるいのもありました。お日さまの光でさんごの色が、とてもきれいに見えました。

みんな、「まあきれいだね」「わあすごい、みてごらん」と目をまるくして見ていました。(略)



この文章は、昭和四十四年に教育委員会が発行した「作文集ゆんぬ第一号」に掲載された、当時那間小二年生の女の子

の文章です。与論町に住む私たちが、今も昔も海と共に生き、海から学びを得ながら育つてきていることを感じさせる作品です。

教育委員会学務課では、これまで各学校で様々に行われてきた海についての学習を「海洋教育」と名付け、与論町の教育の柱の一つにしようと考えています。

そして今、各学校では、地域や関係機関の皆様の協力をいただきながら、海洋教育を一層充実させようと努めているところです。

海に親しみ、海を知る。そして、海と共に生きる大人の姿を見ながら、自分の生き方を考える。— 海洋教育をとおして、与論町の子供たちの「生きる力」がさらに育まれることを願っています。



つながる心、深まる絆

新型コロナウイルス感染症予防のために、各学校は様々な教育活動を中止・延期することを余儀なくされています。

しかし、そのような時期だからこそ、各学校では、「心のつながり」の大切に気付かせるための学習が力強く進められました。

与論小学校の五・六年生は、九月に、姉妹校である東京都の東十条小学校とのオンライン集会を開きました。

また、姉妹盟約を結んでいる錦江町の学校から励ましのメッセージが届けられたことをきっかけに、与論町の小中学校もお返事を書き、子供たち同士の絆を深めました。



↑学校間でやりとりされたメッセージ。左が与論町、右が錦江町。

身体的距離をとることが求められる今、心の距離はこれまでよりも近くあります。



令和2年度一般コミュニティ助成事業

城自治公民館は、令和2年度一般コミュニティ助成事業により、下記の備品を宝くじの助成金で整備しました。

この事業は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業です。(総務企画課)



●城集落 総事業費 2,513,559円		助成金額 2,500,000円	
備品名	数量	備品名	数量
NEWフレームテント	1	多機能PAアンプ	1
薄型軽量テーブル	14	防滴ワイヤレスマイク	2
アルミガーデンテーブル	5	単品型ワイヤレスマイク	2
ガステーブルコンロ	1	三脚防滴スピーカー	2
ステンレス一槽台付シンク(96cm幅)	1	ワイヤレスアンプ	1
ステンレス一槽台付シンク(186cm幅)	1	ワイヤレスマイク	2
冷蔵庫	1	卓上マイクスタンド	1
冷蔵庫(5段式)	1	床置マイクスタンド	1
電子レンジ	1	マイクロホンホルダー	1
電動かき氷機	1	コード付きマイク	1
工場用扇風機	3	増設用チューナー	1



NEWフレームテント



ステンレス一槽台付シンク



三脚防滴スピーカー



冷蔵庫



薄型軽量テーブル



アルミガーデンテーブル

介護川柳 後編

子論町地域包括支援センター

令和元年十一月一七(日)開催しました『健康フェスタ2019』にて町民の皆様より作句いただいた川柳作品集(後編)をご紹介します。

たくさん佳作ありがとうございました。



- 生き甲斐は 君の介護に 頼るのみ
- しのびあし 昔はよかにせ いま介護
- 支えあい 共に生きよう 美しく
- 変わりゆく 世代交代 寂しいね
- 生き甲斐に あなたのお世話 この時間
- ナースコール 手元に手元にと 命繋ぐ
- その笑顔 見るため今日も 頑張ります
- ダイエット 歩いてた今 リハビリを
- 年めして ますます増える 親の愛情(あい)
- 人生の 思い出のうた あなたへも
- 母親の 瞳輝く みじぬばち
- これ詠んで 母にすすめる ほりえもん
- アンマーの 笑顔で力 わいてくる
- あらゴメン ボケたふりして 尻触る
- 長生きより 聞こえる耳が いいと母
- 昔懐かし 伊勢エビ漁
- 見つけたぞ 逃がすな伊勢エビ 六千円

- 今日 年金支給日 楽しみだ
- お菓子屋を ビットウラシタ 怒られない
- いっまでも この楽しみ 天までと
- カゼひいた ご飯だよの声 カゼ落る
- のど自慢 気分よく歌う カネニつ
- 楽しいな 皆といると 淋しくない
- 鳥を飛び出し十八年 望み果たして帰りきて
- 終の棲家も 決まりけり
- ご飯だよ 皆で食べる おいしいな
- むかし麦 今白米 太るばかり
- 女だよ 畑仕事は 男なみ
- 今テレビ 昔くわかつき 幸せだ
- 寝て過ごす 今日も明日も 無職です
- テレビみて 何かしたいけど 楽しいよ
- 寝ていると ボタモチ寿しおでん 食べたいな
- 子を作る 私は監督 美味しいよ
- 待っていた 誕生日 百歳
- あっせ みいがどう うろう ぶうちきゅんどお
- なごりの くすりのみ 介護した昔を 思い出す
- あきやきやきやきや いいながらも起きたら 朝陽拝み
- 迎えてと 父の遺影に 手をあわす母
- 今行けば エッコイだよと なだめる子
- ワンチーム 明日は我が身の 助け合い
- ウプパーパー アチャアンマー
- もらった愛の襷 繫ぎます
- 走ります 子供に孫に 明るい明日に



町内で、高齢者の骨折が増えています!!

新型コロナウイルス感染症を恐れるあまり、外出を控えすぎて「動かないこと(生活不活発)」による健康への影響が危惧されます。3密「密閉」「密集」「密接」を避けながら、日頃からの運動を心がけ、転倒による骨折を予防しましょう。

第8回

保健センターだより

「8020達成者」紹介

- ◆有馬 節光さん 82歳…28本
- ◆沖 京子さん 83歳…21本
- ◆清野 幸男さん 80歳…26本
(50音順)



8020運動とは「80歳になっても20本以上の自分の歯を保とう」という運動です。今年度は本町より3名の方が達成し、表彰されました。

(大島郡内で63名表彰)

20本以上の歯があればほとんどの食べ物をよく噛んで食べることができるといわれており、食べる楽しみは生きる意欲にもつながることから、健康寿命延伸の効果も期待できます。

正しい口腔ケアの習慣を身につけて、目指せ！8020！

※8020運動達成者は歯科医院からの推薦によって鹿児島県歯科医師会と大島郡歯科医師会より表彰されます。80歳以上の方でお心当たりのある方は歯科医院でご相談ください。

むし歯ゼロでした

(5歳児歯科検診R2.9月実施分)

- | | |
|-----------------|---------------|
| ◆川上 健勝(けんしょう)さん | ◆先 美慈(みちか)さん |
| ◆竹本 咲陽(さや)さん | ◆田畑 彩(あや)さん |
| ◆田畑 七菜(なな)さん | ◆長尾 紬(つむぎ)さん |
| ◆日高 百恵(ももえ)さん | ◆山下 彩希(さいき)さん |
| ◆若松 慶(けい)さん | (50音順) |

目指せ！

8020！



こころとからだの健康を維持するための



コロナ自粛もあり、自宅で長時間過ごす期間が長くなると心身の健康への悪影響も心配されます。お家の中でもできる心と身体の健康を維持するための活動についてご紹介しますので、ぜひお試しください。

<p>ら じおたいそう</p> <p>まんべんなく体を動かすにはラジオ体操が最適です。テレビやパソコンの画面に合わせて一緒にやってみましょう。</p>	<p>ま るめる・まわす</p> <p>筋肉をゆつくり伸ばすストレッチや関節を回して体をほぐしましょう。</p>	<p>な んでもたべる</p> <p>バランスのよい食事では免疫力をつけましょう。お口周りの筋肉も鍛えられるので、食べた後の歯みがきも忘れずに。</p>	<p>さ さえる</p> <p>転倒に注意しながら色々なポーズで静止してバランス感覚を鍛えましょう。</p>	<p>あ るく</p> <p>自宅の中で足踏みしてもOKです。天気の良い日は人混みを避けて近所を散歩してみてもいい？</p>
<p>わ らう</p> <p>家の中にこもっているとだんだん気分が沈んでいきます。一日一回は笑顔になれることを探してみましょう。</p>	<p>や すむ</p> <p>時には休養も必要です。疲れている時や体調の悪い時は無理せず休みましょう。</p>	<p>は く</p> <p>こころの健康のためにも鼻から吸って口から長く吐く腹式呼吸をゆつくり行いリラクゼーションしましょう。</p>	<p>た つ</p> <p>座りっぱなしだと、どんだん筋肉が衰えていきます。できるだけ立って家事などをして過ごしましょう。</p>	<p>か がむ</p> <p>足の筋力を衰えさせないために、太ももの前や、お尻の筋肉を鍛えるスクワットの動作を行いましょう。</p>

お問合せ先

与論町保健センター TEL : 97-5105 FAX:97-5110

戸籍の窓

令和2年5月〜
令和2年10月

※出生、死亡、婚姻とも掲載許諾を
頂いた方のみ掲載しています。
(敬称略)

お誕生おめでとうございます

(氏名・保護者・集落)

◆5月届出分

山下 貴人 浩明 那間
長蘭 美海 誠 西区

◆6月届出分

瀧 千晴 稔議 茶花

◆7月届出分

林 幸玖 宗紀 茶花
池田 守 稔功 立長
川上 花 淳 城

◆8月届出分

栄 瑛惺 達也 西区
林 頼輝 翔太 立長
町本 陽 那間
向井 深百 秀一 立長

◆9月届出分

柳田 蓮 洋樹 茶花
原田 哲新 諭 叶

◆10月届出分

里 茜 大地 茶花
水谷 琴音 康星 東区
仲田 蓮 有良 城

いつまでもお幸せに

(氏名・地区)

◆5月届出分

川畑 佑太郎 古里
松元 優子 茶花

◆6月届出分

町 宝徳 那間
白尾 愛美 朝戸

◆7月届出分

谷山 賀一 立長
小國 明日香 立長

◆10月届出分

町 翔汰 那間
平山 桃愛 北海道

大田 実 朝戸
田平 光子 朝戸

ご冥福をお祈りします

(氏名・享年・集落)

◆5月届出分

南 富廣 93歳 叶
池田 チエ子 96歳 那間
川田 サカエ 85歳 茶花

◆6月届出分

竹 きくよ 59歳 茶花
竹川 キク 88歳 朝戸
池田 トミ 90歳 那間
山口 勝男 91歳 那間
杉田 愷孝 71歳 朝戸
谷山 ハチエ 88歳 茶花

◆7月届出分

川内 チヨ 91歳 朝戸
上田 幸枝 100歳 東区

◆8月届出分

盛山 壽美江 97歳 朝戸
林 タツ子 94歳 那間
白尾 フミ 91歳 朝戸
竹山 フミ 80歳 古里
有村 彰汰 20歳 茶花

◆9月届出分

潮平 ミサヘ 96歳 茶花
久 西森 88歳 那間
吉田 ケイ 92歳 朝戸
原田 笑美子 87歳 茶花
渡邊 正臣 78歳 茶花
情 金住 91歳 東区
磯村 ウメ 86歳 東区
元井 和雄 72歳 立長
山根 純雄 94歳 茶花
大田 ハルエ 95歳 古里

◆10月届出分

清野 幸男 81歳 東区
井上 實夫 100歳 古里
有川 米喜美 89歳 茶花
大角 美津枝 95歳 西区

感染リスクが高まる「5つの場面」に注意！

① 飲酒を伴う懇親会など

○飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍磨し、大きな声になりやすい。

○特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。

○また、回し飲みや箸などの共有が感染リスクを高める。



② 大人数や長時間に及ぶ飲食

○長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。

○大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり、飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



③ マスクなしでの会話

○マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。

○車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



④ 狭い空間での共同生活

○狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。

○トイレなどの共有部分での感染が疑われる事例が報告されている。



⑤ 居場所の切り替わり

○仕事の休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。

○休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



R2年10月23日

第12回新型コロナウイルス感染症対策分科会より出典